

グラフコンクールの活用について ~学校の先生方へ~

グラフコンクールの活用例

- 授業(社会科、総合的な学習など)や探求型学習推進の中で、成果の「まとめ」として活用する。
- コンピュータを使用する授業で、グラフや表を作成し、1枚のポスターにしてみる。
- 長期休暇の課題に設定する。

このコンクールは、身の回りで疑問に思っていること、テレビや新聞で話題になっていることなどを題材とし、グラフや表を用いて作成したポスターのコンクールです。

応募上の注意点

- 用紙のサイズの間違いや誤字脱字、資料の貼り忘れなどのために入賞を逃してしまう作品があります。募集要領をよくお読みになり、ご応募ください。
- 統計協会では、ポスター作成に必要な色画用紙の助成を行っております。別紙の申込書に必要事項をご記入の上、お申込みください。

応募票の書き方

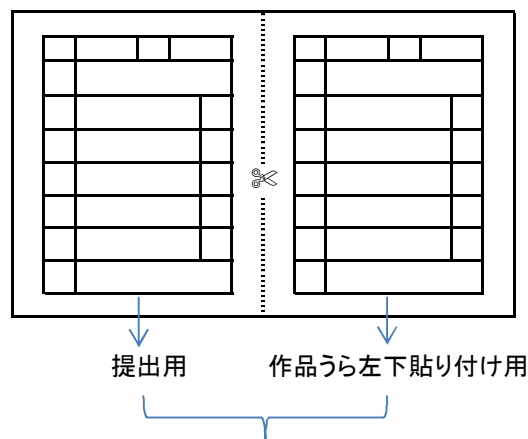
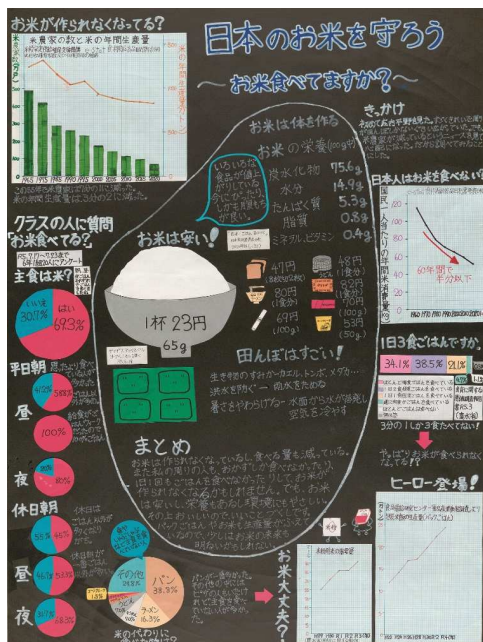
作品が完成したら、「応募票」を記入してください。応募票の左右に同じ内容を書いて、点線に沿って切り取ります。

- 左 → そのまま提出
- 右 → 作品の裏面左下に貼り付ける

※ 学校を通してのご応募の際は、提出用の応募票を学校ごとにまとめてご提出願います。

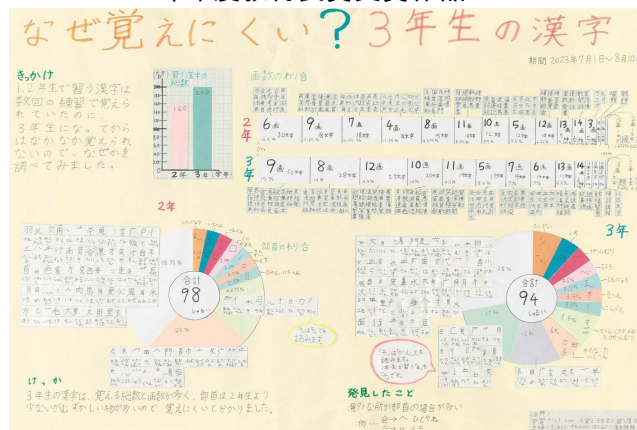
また、作品が入賞した場合には、氏名確認や表彰式の案内のため御連絡させていただくことがありますので、御承知おき願います。

《昨年度県知事賞受賞作品》



左右に同じ内容を書いてください。

《昨年度教育長賞受賞作品》

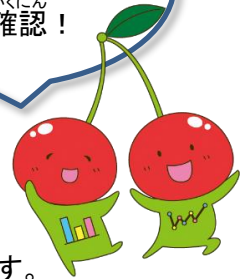


お問い合わせ先

山形県統計企画課 TEL:023-630-2183 FAX:023-630-2185
山形県統計協会 TEL:023-630-3131

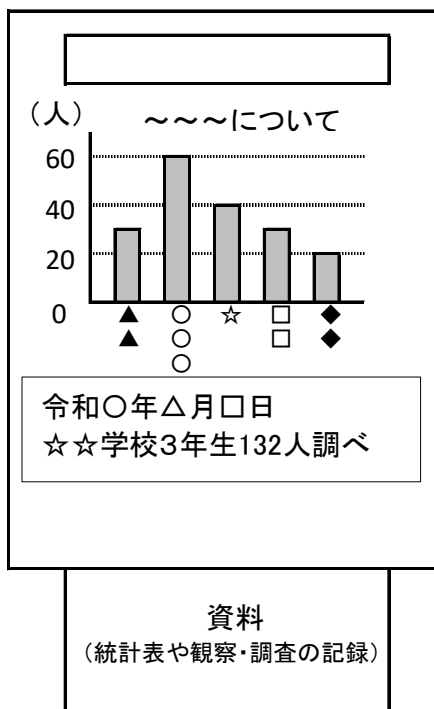
チェックリスト

作品が完成したら
しっかり確認！

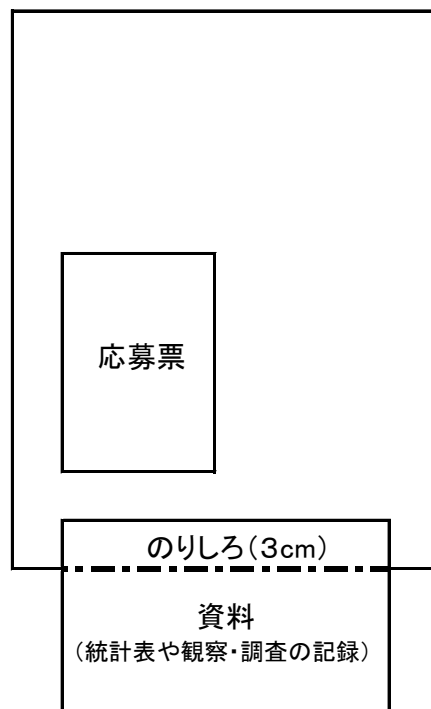


- 用紙のサイズはB2判(72.8cm×51.5cm)ですか？
- 2枚以上のシリーズものは応募できません。1枚にまとまっていますか？
- 1作品につき5人以内で作っていますか？
(学年が異なる複数人で合作した場合、年長者が該当する部門での応募となります。)
- 小中学生の作品でグラフ部分をパソコンで作成した場合、応募する部門は第5部となります。
- グラフの単位や目盛りはきちんと書きましたか？棒グラフなどの場合、0も忘れずに書きましょう。
- 作品タイトルとグラフの内容は合っていますか？
- 作品表に、調査・観察の日付(時点)を書きましたか？
- 自分で観察や調査をした場合、その観察や調査の記録を添付しましたか？
- 自己の観察や調査によらないで、他から資料を得た場合、その資料の出所を作品表に書きましたか？
また、統計表を別紙として添付しましたか？
- 字の間違い、計算の間違いはありませんか？
- 他人が描いたイラスト、他人が撮影した写真、生成AIなどは使っていませんか？
- 紙を糊付けしたり、絵具やポスターカラーを厚く塗り重ねたりした場合、剥がれ落ちてきませんか？
- 表面をセロハンでカバーしたり、裏面を板張りしていませんか？
- 作品の裏面の左下に応募票を貼りましたか？

(おもて)



(うら)



※資料が3枚以上になる場合は、
作品に貼り付けず封筒(A4判)
に入れてください。
封筒の表には、県名(山形県)・
応募部門・氏名・学校名を書いてく
ださい。

